

支部協だより

第199号

発行所
 NTT労組退職者の会
 沖縄県支部協議会
 沖縄県浦添市城間4-35-1
 NTT城間ビル7F
 TEL.098-870-7101
 FAX.098-875-7450
 責任者
 会長 渡嘉敷 直久

定期総会は「書面審議・決議」

定期総会は「書面審議・決議」方式とします。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、今年度も定期総会の集合方式は困難との判断をいたしました。なお、会員の皆様には、議案書を9月下旬から10月初旬に送付し、意見等を集約させていただくことといたします。何卒ご理解をお願いいたします。

拡大支部協代表者会議開催 (Web会議)

8月24日に拡大支部協代表者会議が開催されました。中央協議会から、ブロック会議の総括として、コロナ禍のなかで各支部協・地区協が会員とのコミュニケーション活動を重点に取り組んでいるとの報告がありました。

支部協の常駐体制については、準備の整った支部協から



実施していくことを確認しました。

全国総会については、9月29日に書面審議方式とすることを確認いたしました。

政治活動においては、横浜市長選において、立憲民主党を軸とした山中武春氏が圧倒的に勝利した報告があり、その勢いを来たる衆議院選挙は政治転換を図る機会として捉え、さらに来年の参議院選挙の「石橋みちひろ」の勝利に結びつける取り組みを展開するとの提起がなされました。

八重山地区協

2020年度八重山地区協総会 書面で決議する！

2020年度八重山地区協の総会は昨年引き続き「書面決議」を行いました。コロナ禍のなか八重山地区協の取り組みには敬意を表します。

活動報告では、石橋みちひろ参議院議員と米軍基地問題の情報共有の学習会、石垣島トライアスロン2021大会ではオフィシャルスポンサーのNTTへの支援及び地域貢献活動として、音楽クラブが応援演奏を行うなど創意工夫した取り組みが報告された。

2021年度の主な取り組み方針としては、自然保護と反戦平和の観点から平得大保への軍事基地建設に反対や来年2月に行われる石垣市長選には軍事基地建設に反対する候補者を支持するなど積極的な取り組みが提起され賛成多数で決議しました。

2021年度役員は下記のとおりです。

- 会長 平地 正三
- 副会長 宮良美根子
- 事務局長 玉城 吉彦

幹事

- 高良 稔
- 西島本和枝
- 大島 克博
- 西銘 栄弘
- 西表 英樹
- 白道 直行

会計監査

- 西表 英樹
- 白道 直行



サークル紹介

朗読の会

会長 大城文子

あめんぼ赤いなアイウエオ、柿の木……。三本の指が入る大きな口を開ける発声練習で童話サークルバンビは始まります。

今は休止していて、発声練習の後のあの動きが良く喋りやすかった頃を懐かしんでいます。時間は二時間、準備休憩、片づけをはさむと読む時間は八十分。あつという間です。

それでも結成の十一月以来、七回、九名中七名の会員が万事繰り合わせの上参加しました。私たちが輪読したのは、手始めにキジムナー、男鹿のなまげの妖怪話やおむすびころりん。会員がそれらを読んだのはもう六十年前。修正されたのかと思うほど、みんな途中から、あらずじは憶えていない。アンデルセン童話の二十編はほぼ完読。スカンポって何？ など言いながら楽しんでいきます。寝ている童話はまだまだ身近や図書館にあるので、コロナがあけ読める日、集う日が待ちどおしいです。



生き生き通信

貴重な体験、台湾国民学校を出て、郵政—琉球電電に入社

黒島 善市さん 86歳 (くろしま・ぜんいち)

ただ今現役

追悼 石垣伸太郎さん

スポーツマンで頑丈な人だった



石垣伸太郎さん(79歳)はNTT在職中に南極観測隊員として、1996年から1年半通信業務に当たった。私が分会役員の時、石垣さんは海岸局班から、よくレク行事に参加していた。卓球はもとより囲碁・将棋にも強かった。また習字も上手く、レク行事の賞状などは良く書いてもらっていた。沖縄に帰ったときに浦添ビルの食堂で南極から持ちかえった氷で社員みんなと一緒に古酒を飲んだ逸話がのこっている。明るく気さくな人だった。ご冥福を祈ります。特派員 金城幸男

「努力の人」惜しむ

本誌事故で亡くなった石垣さん 南極隊員憧れ53歳で結実

今年86歳だつて、よく元気で生きていますね。(失礼な言い方だつたような...) そもそも黒島さんはこの出身ですか。 ○石垣市の新川です、昭和13年3歳の時、父親の仕事の都合で家族3名で台湾へ行き、国民学校を出たんだ。(国民学校と云つたつて、筆者にはイメージが...) ●沖縄(石垣)にはいつ戻つたんですか。 ○小学4年の時かな、日本の

敗戦の翌年に引きあげてきた。*その後、黒島善市さんは八重山高校を卒業し、地元の郵便局へ入社(電信担当、電信業務は高校の時、夜間の講習などで習得)したが、いったん退職し長崎の日本無線専門学校に入学し那覇の海岸局(船舶通信)に入社(注、当時の海岸局は琉球政府の管轄だった)。その後、琉球電電の発足に伴い、八重山電報電話局勤務となり、1971年末に那覇に転勤する。 ●海岸局時代の同僚は。 ○亀甲康吉さん・桃原用さんとかがいました。 ●そうそうたるメンバーですね、沖縄の労働運動を担った人たちがいないですか。 *那覇では配給課や管理局をへて、その間、分会役員や支部の役員(委員長)を歴任し、退職時は人材開発室だった。そしてNTT「プラザでいい」の支配人となった。 ●「プラザでいい」では苦勞したみたいですね。 ○「プラザでいい」には8年いました。当時、全国的に赤字だったんだ、それで電々をはじめ組合や県内の諸団体を巡り、会館の利用を宣伝したんだ。そのかいあって1年ぐらいで収支が改善しました。

「会員の訃報について」謹んでご報告し、故人のご冥福をお祈りいたします

・金城 秀幸	6月1日死亡	満72歳	那覇市
・石垣伸太郎	7月25日死亡	満79歳	浦添市
・玉代勢勝次	7月29日死亡	満67歳	宜野湾市

聞き手 特派員 金城幸男

●よかつたじゃないですか。 ○ただ、夜間は職員1名の方が宿直するんだが、急用で出勤できない場合があるんだ、その場合、支配人のぼくが補充に入るんだ。休日は盆と正月だけだったよ。(苦笑)

*8年間の「プラザでいい」での支配人生活を終えて、好きな三線を弾きながら、悠々自適の生活を送るはずだったが、更なる苦難(?)が待ち受けていた。 次号へ続く



秋田県支部協

沖縄の長寿を祝う行事 「カジマヤー」に元氣もらう

佐々木巳和子

沖縄の金城さんの記事を読みました。私も八四歳。十二支七回目。よくぞここまでと思つています。沖縄では、あと一週いの九六歳をカジマヤー(風車)と呼び、長寿を祝うことを知りました。その意味は九七歳で赤ちゃんに戻り、そこからまた、人生が始まるそうです。何回も何回も読み返しながら、今歩んでいる八〇路のご真ん中を頑張らなければと元氣をいただきました。長寿を誇る沖縄。「人生一〇〇年」といわれる現代です。「カジマヤー」を元氣でお迎えられるように雪国から、エールを送ります。

[NTT労組(ひろがり版) 2021年7月3日 掲載]